D-NET ユーザ向け

クライアント証明書
インポートマニュアル

２０１０年　１１月２６日

Ｒｅｖ．１．０１

目次

1 はじめに

1-1 本マニュアルの構成

本マニュアルでは、クライアント証明書のインポート手順を説明しています。
なお本マニュアルに記載の図は、Internet Explorer Ver 7.0 のイメージを使用しております。

D-NET では、2002 年 5 月より e-ingBiz.com 発行のクライアント証明書（電子認証証明書）を使用してサービスを提供しておりましたが、2009 年 3 月のシステムリプレース以降、弊社にてクライアント証明書を発行しております。

クライアント証明書に関するお問い合わせ、再発行依頼等は、下記までご連絡下さい。

〒612-8486 京都市伏見区羽束師古川町３２２
大日本スクリーン製造株式会社洛西事業所内
株式会社　イニタウト ジャパン　D-Net サポート窓口
E-Mail：edi-admin@jp.initout.com
URL：http://www.jp.initout.com/edi/
TEL：075-931-8244　　FAX：075-931-8233
電話対応時間：祝祭日、イニタウト休日を除く平日 9:00～17:45

2 クライアント証明書のインポート

2-1 クライアント証明書のインポート

D-NET システムのサービスをご利用頂く際には、クライアント証明書をご使用になるパソコンのウェブブラウザにインポート（組み込み）して頂く必要があります。
本節ではクライアント証明書のインポート手順を説明します。

※クライアント証明書は、メールに添付されてイニタウトジャパンからお客様に送信されます。証明書が添付されたメールがお手元に届いていることを確認してください。また、クライアント証明書のインポートを実行される前に、メールに添付されている証明書ファイルを適当なフォルダ（例：c:¥temp）に保存しておいてください。

ウェブブラウザ（Internet Explorer）を起動して、［ツール（T)］メニューから［インターネットオプション（O)］をクリックします。
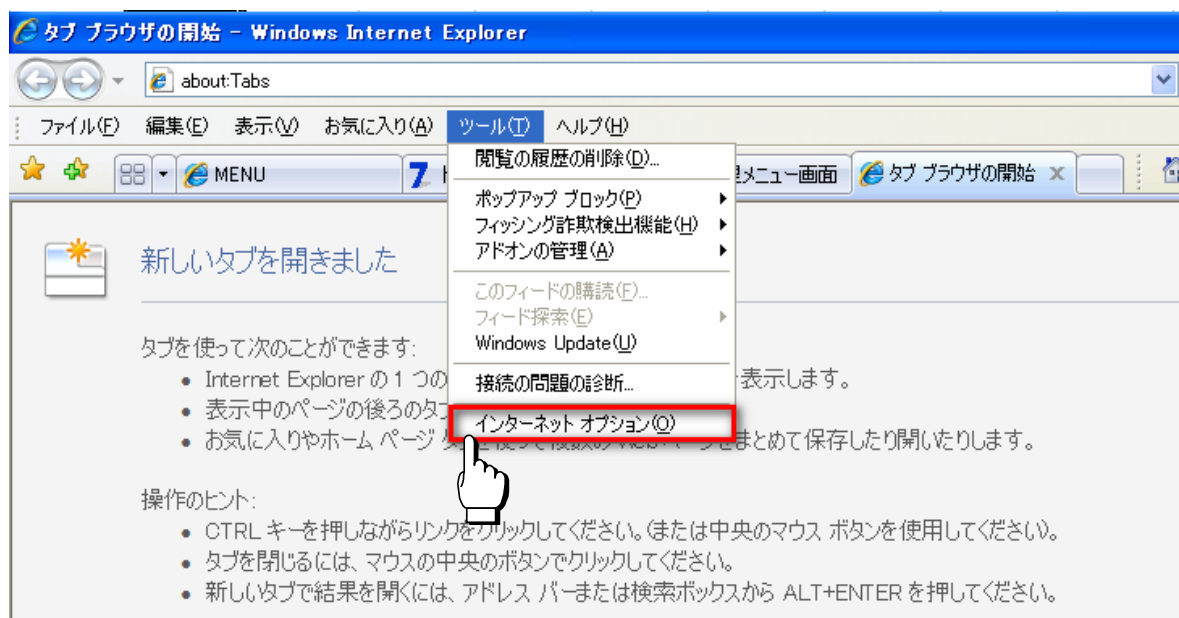
図 1 インターネットオプション

『インターネットオプション』画面の［コンテンツ］タブをクリックします。
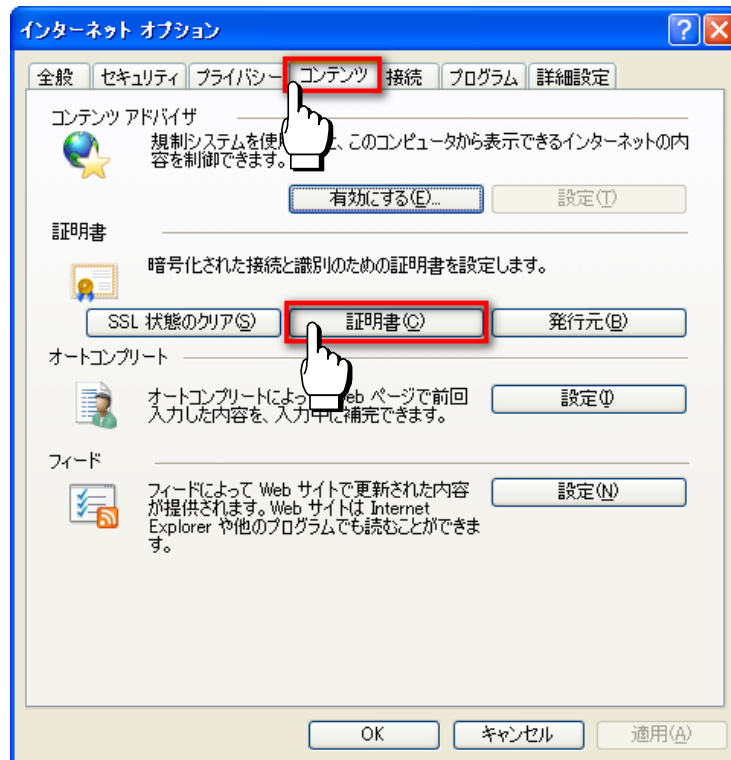
図 2 インターネットオプション／コンテンツ画面

［証明書（C)］ボタンをクリックします。『証明書マネージャ』画面が表示されます。『証明書マネージャ』の［個人］画面が表示されていない場合は、［個人］タブをクリックすると表示されます。
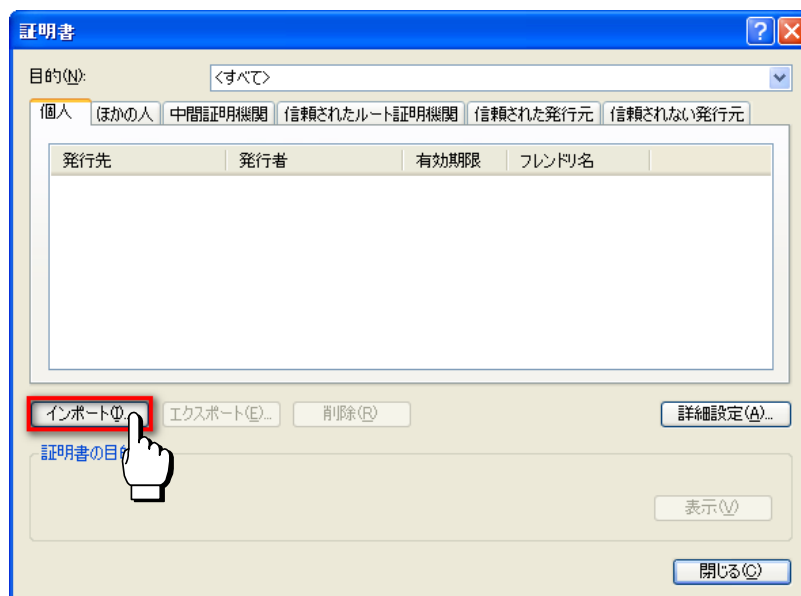
図 3 証明書マネージャ／個人画面

［インポート（I)］ボタンをクリックします。『証明書マネージャのインポートウィザードの開始』画面が表示されます。以降、このインポートウィザードの指示に従って操作してください。
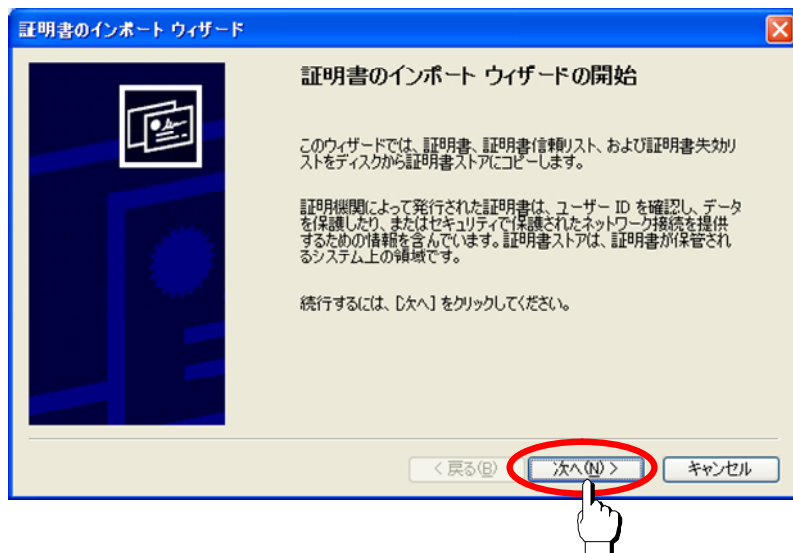
図 4 証明書マネージャのインポートウィザードの開始画面

［次へ（N)］ボタンをクリックします。

ファイル名を入力する『インポートする証明書ファイル』画面が表示されます。この画面で［参照（R)］ボタンをクリックすると、ファイルを選択する『インポートするファイル』画面が表示されます。
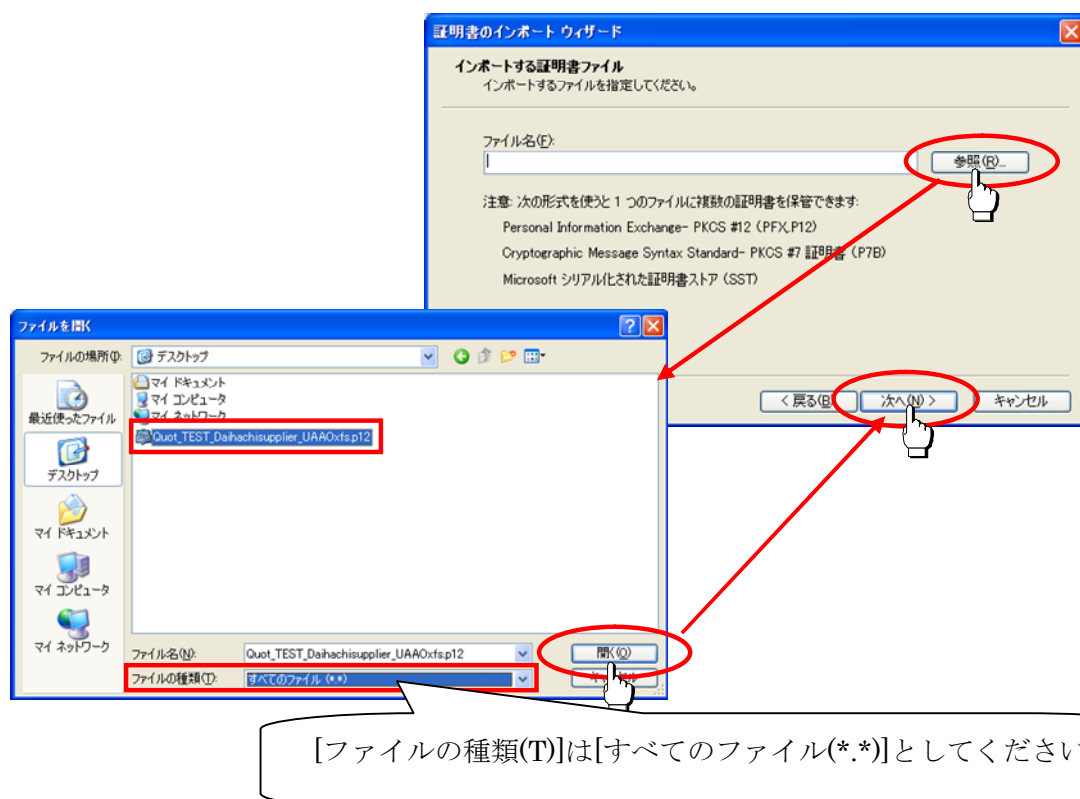
図 5 ファイル名を入力する画面／ファイルを選択する画面

※　この画面のファイル名は一例で、実際のファイル名とは異なります。実際のファイル名は証明書メールでご確認ください。

予め保存されているクライアント証明書ファイルを選んで［開く（O)］ボタンをクリックします。『インポートする証明書ファイル』画面に戻りますので、［次へ（N)］ボタンをクリックします。

『秘密キーのパスワード保護』画面が表示されます。
パスワードは、弊社からのメール（「クライアント証明書のインストール依頼」もしくは「電子証明書のインポート依頼」）に記載されている値を入力して下さい。

（例）「クライアント証明書のインストール依頼」メール

【D-NET RfQ】クライアント証明書のインストール依頼

D-NET RfQにご参加頂き、ありがとうございます。
御社専用のクライアント証明書を送付致しますので、本メールに添付の「DNET-RfQ環境設定マニュアル.pdf」に従い、インストール作業をお願い致します。

インストールを行う際は、「DNET－RfQ環境設定マニュアル.pdf」「2－2　動作環境」に記載されている推奨環境であることを確認して下さい。

インストール方法につきましては、「DNET-RfQ環境設定マニュアル.pdf」「3－1　証明書のインポート」に記載されている手順に則り、設定を行って下さい。

尚、インポートに必要となるパスワードには、以下を入力下さいますようお願い致します。

パスワード：XXXXXXX

※本クライアント証明書ファイルは、大切に保管下さいますよう、お願い致します。

図 6 パスワード画面

パスワードを入力したら［次へ（N)］ボタンをクリックします。

※ここで入力するパスワードは、証明書インポート用パスワードです。ログイン確認メールに記載されているログイン用パスワードとは異なります。

※お客様によっては、メール以外の方法で上記の情報をお伝えする場合があります。

『証明書ストアの選択』画面が表示されます。
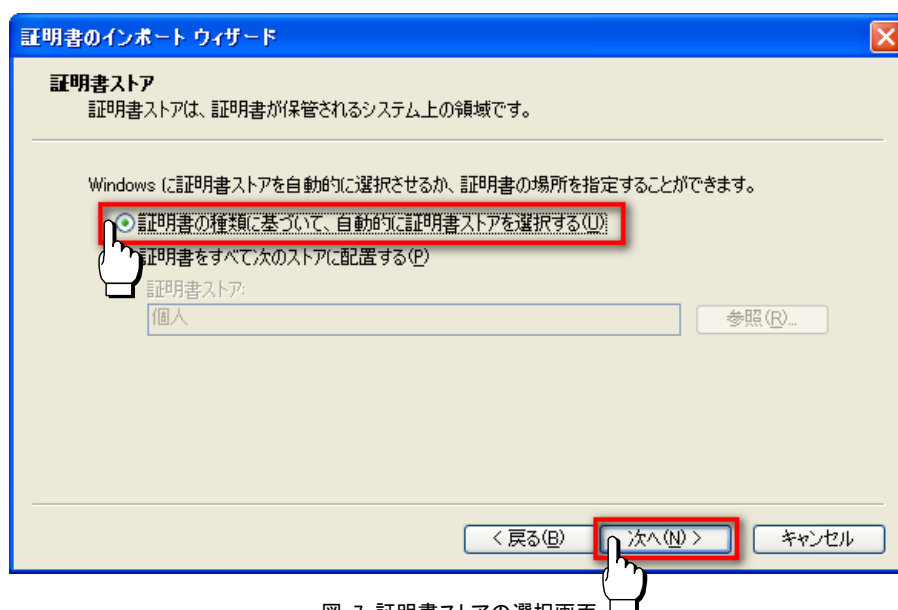
図 7 証明書ストアの選択画面

［証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する］を選んで［次へ（N)］ボタンをクリックします。
［証明書のインポートウィザードの完了］画面が表示されます。
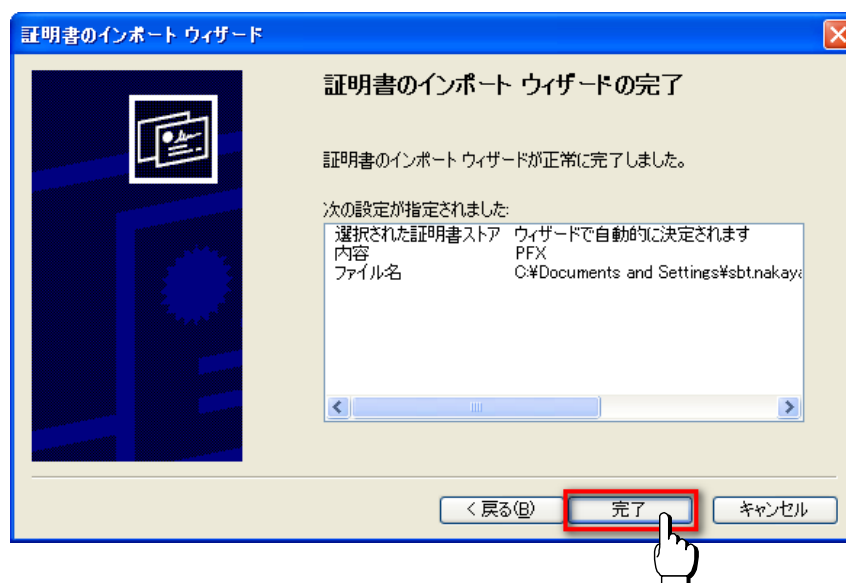
図 8 インポートウィザードの完了画面

［完了］ボタンをクリックします。
「正しくインポートされました。」と表示されますので［OK］ボタンをクリックします。

初めてクライアント証明書をインポートされる際に、『ルート証明書ストア』画面が表示される場合があります。その際には[はい(Y)]をクリックしてください。
［証明書マネージャのインポートウィザードの完了］画面が表示されます。
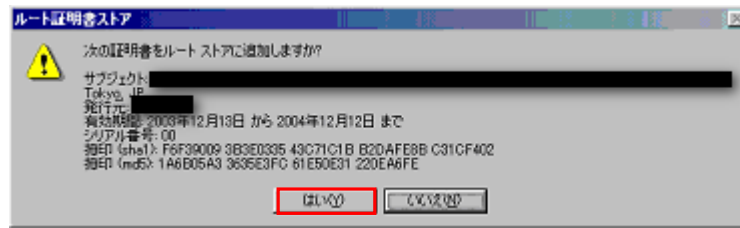
図 9 ルート証明書ストア画面

以上でクライアント証明書のウェブブラウザ（Internet Explorer）へのインポートは終了です。『インターネットオプション』画面を閉じて、開いている全てのウェブブラウザ画面を閉じてください。

※クライアント証明書は、大切に保管願います。

2-2 クライアント証明書の確認

クライアント証明書が正しくインポートされているかどうか、次の手順で確認してください。ウェブブラウザ（Internet Explorer）を起動して、［ツール（T)］メニューから［インターネットオプション（O)］をクリックします。
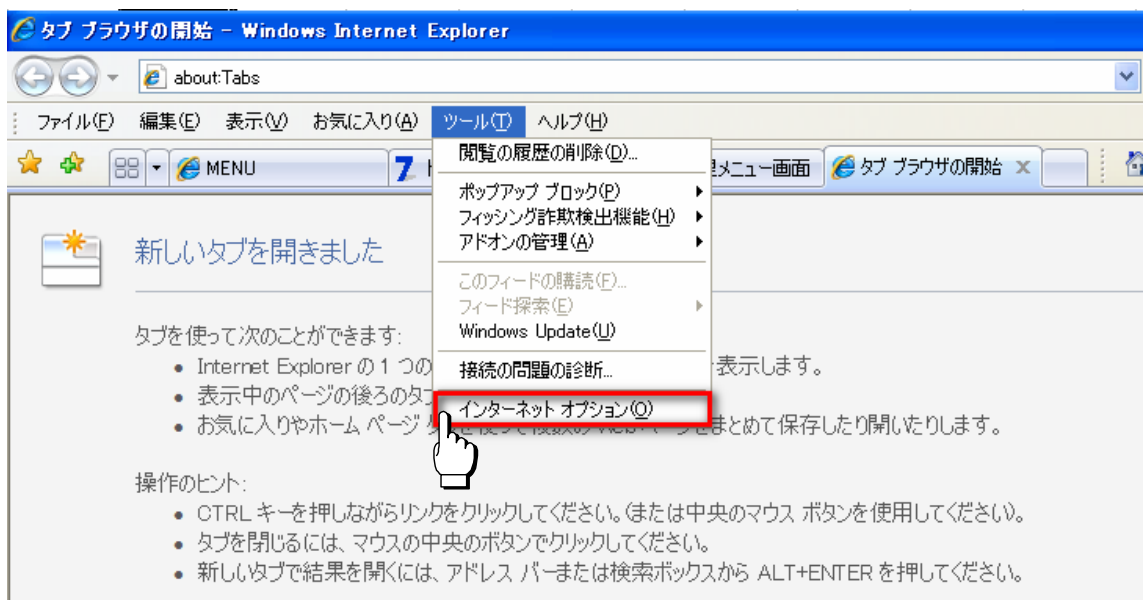
図 10 インターネットオプション

『インターネットオプション』画面が表示されたら、［コンテンツ］タブをクリックします。
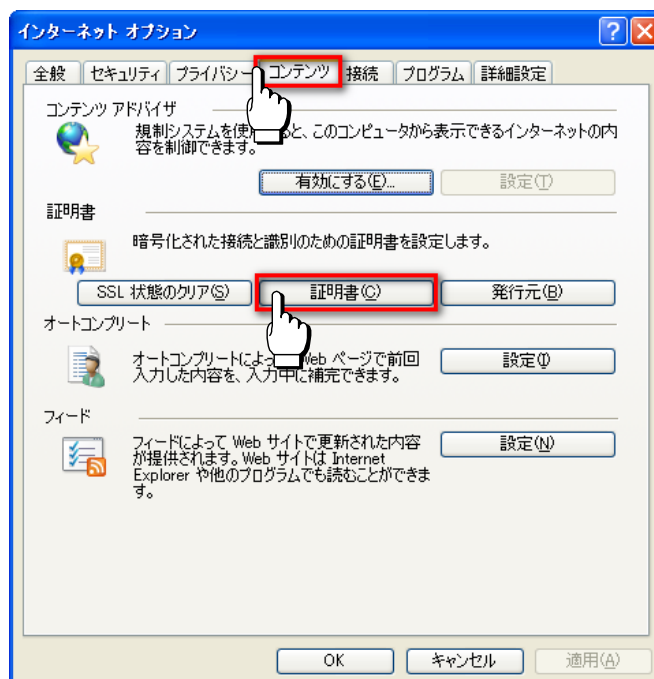
図 11 インターネットオプション／コンテンツ画面

［証明書（C)］ボタンをクリックします。

『証明書マネージャ』画面が表示されます。この画面で、[個人] タブをクリックして、インポートされたクライアント証明書の発行先（お客様の氏名）／発行元（dnet-rfq.dsg.ne.jp）／有効期限を確認してください。
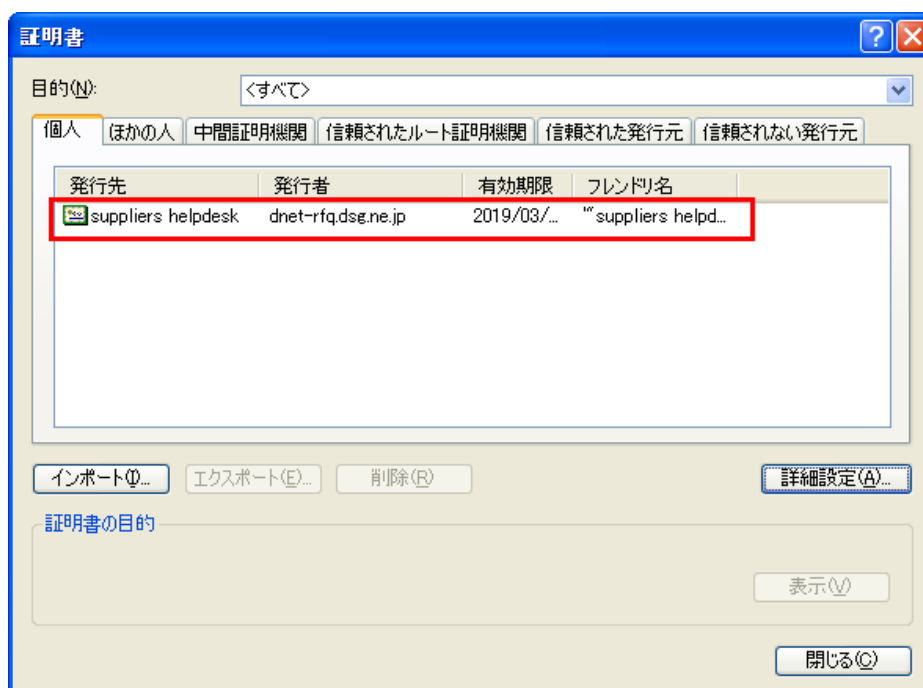
図 12 証明書マネージャ画面

Windows、Windows NT は、米国の Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。
その他、掲載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

正しく安全にお使いいただくために、ご利用開始前に必ず各ハードウェア製品及び各ソフトウェア製品の取扱説明書をよくお読み下さい。

発行元：

株式会社イニタウトジャパン

R1.01　2010 年 11 月 26 日